キャッチ プレス

Matsubara Daisuke Seto City Report

从原大介

瀬戸市議会議員



2021年1月発行

Vol.06



みんなとオンラインで しゃべくり広場開催!



: 1月15日(金) 19:30~21:00 オンライン開催(ZOOM) 日時

(記録のため録音させていただきます。)

テーマ : 「これから瀬戸市が力を入れるべきことは?!」

申し込み:先着20名様

松原大介応援クラブFacebookのイベントページから、または

電話、メールなどで直接お問い合わせください。 ミーティングID、パスワードをお伝えします。

参加費 :無料

しゃべくり広場は、市政報告会ではありません。 みんなで瀬戸市のことを話し合う場です。 今回は初のオンライン開催!お気軽にご参加ください。

尾張瀬戸駅周辺にホテルができる予定

2022年に長久手市の愛・地球博記念公園で開業 予定のジブリパークを見据え、瀬戸市が市中心部で進 めるホテル誘致を巡り、全国に展開するホテルチェー ン「ルートインジャパン」を運営事業者の候補者に決 めたと発表しました。応募は1社でした。

名称は(仮称)ホテルルートイン尾張瀬戸駅前とし、 場所は尾張瀬戸駅南東の西蔵所町地内、14階建て2 45室、敷地内駐車場15台、大浴場とレストランを 備える予定です。2023年10月を開業予定として います。

子ども・若者センターが パルティせと3Fに設置されます

2021年4月より、パルティせと3F、現在の家 庭児童相談室とキッズルームを改装し、子ども・若者 センターとなります。

子ども・若者センター設置の背景には、不登校・ひ きこもり・貧困・虐待などの問題が、子どものみなら ず、若者世代にも増加しており、年齢階層で途切れる ことのない継続した支援が必要になってきています。

そのようなことから、瀬戸市では、0歳から39歳 を対象にし、各種相談・支援を行っていく予定と しています。

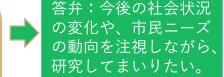
松原大介の一般質問

テレワークの視点を加えた定住促進とそのPRについて

本市が定住促進を行っていくにあたり、コロナ禍によって、街に求められるニーズも変わりつつあります。 今回は、今ある瀬戸市の魅力にテレワークに着目したまちづくりを加えることで、街の魅力の底上げに繋 がり、アフターコロナ・ウィズコロナの定住促進に有効であると考え、訴求効果の高いPR方法と併せて 提案をしました。

質問:今後本市に必要な機 能のひとつとして、市民が 自宅以外でテレワークがで きる空間(サードプレイ ス)は需要が高まってくる と考えますが、見解を伺い ます。

質問:本市には、テレワー クにスポットを当てた補助 制度はまだありません。こ れらの制度は、定住するこ とが前提になることからも、 確実に投資以上の効果が見 込めます。定住促進の呼び 水として、新たな制度を 作ってはどうでしょうか。





本市の姿勢を示す材料 のひとつになりえると 考える。



詳しくはこちら! Youtube動画





松原:現役就業世代が、コワーキング スペース(※)のような場所に集まること で、交流が生まれ、若手ツクリテとの 接点や、新たなビジネス、地域との接 点が生まれる可能性があります。何よ り、現役就業世代は、子ども達の親世 代であり、高齢世代の子世代です。こ こに焦点を当てた場づくりは、街の 様々な課題解決へ繋がるのではと考え ます。

松原:国や各自治体において、すでに 舵は切られ始めています。新しい働き 方に対する入口を探している人や企業 はいます。本市も自治体として、間口 をしっかり開けていることを示すのは よいことかと考えます。また、本市の 姿勢を示すPR材料として非常にわか りやすいものです。

※コワーキングスペースとは、誰でも施設内のデスクやイス、休憩スペースや無料Wi-Fiなどを自由に 使いながら、仕事場として利用することができる場所です。 (写真例)

松原大介応援クラブ

〒489-0055 愛知県瀬戸市滝之湯町24-1

TEL: 0561-76-3153

Email: d.matsubara3153@gmail.com





facebook.



松原大介応援クラブ

